

令和元年 10 月 14 日
9 時 30 分

国土交通省東北地方整備局
山形河川国道事務所

【防災情報】台風 19 号に伴う防災情報（第 17 報）

山形河川国道事務所では、台風 19 号に伴う降雨により甚大な被害を受けた福島県への災害支援を行うため、**災害対策用機械（排水ポンプ車）**を派遣しました。

これに伴い、山形河川国道事務所では 10 月 14 日 9 時 30 分に「**災害対策支援支部（注意体制）**」を設置しました。

1. 事務所の体制

河川：令和元年 10 月 14 日（月） 6 時 30 分 注意体制
支援：令和元年 10 月 14 日（月） 9 時 30 分 注意体制設置

2. 派遣先等

- ・派遣先：福島県伊達郡国見町 福島県県北浄化センター
- ・派遣構成：1 班（5 名）[作業実施者]置賜建設（株）

3. 災害対策派遣車両

- ・排水ポンプ車 1 台 排水能力 毎分 30m³（最大）（別紙参照）

○山形河川国道事務所管内の情報は、下記の URL からご覧下さい。
<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

○台風 19 号による被害状況、国土交通省の対応は、下記の URL からご覧下さい。
https://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_191012.html

〈発表記者會：山形県政記者クラブ〉

問い合わせ先



国土交通省 山形河川国道事務所
山形市成沢西四丁目 3 番 5 5 号
T e l（代表）0 2 3 - 6 8 8 - 8 4 2 1

計画課長 すずき ひろし
鈴木 浩（内線 2 6 1）

排水ポンプ車

別紙

30m³/min水中モータ式

排水ポンプ車の概要

排水ポンプ車は、豪雨による河川の氾濫や道路冠水の最前線へ速やかに駆けつけ排水作業を行います。

排水ポンプ車の特徴

6m³/minの能力を持つポンプを5台搭載し、最大30m³/minの排水を行うことができます。

主要諸元

全長	8,000mm
全幅	2,320mm
全高	2,760mm
車両総重量	7,980kg
排水ポンプ仕様	水中モータ駆動
吐出量	30m ³ /min
口径	200mm
揚程	8m
台数	5台



排水ポンプを積卸し、人力で移動



ホースを接続し、排水開始



国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所